

# Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 389

2023年4月3日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(3/31現在)

宮城県内9条の会連絡会:3,790筆 他団体:9,306筆

合計:県民運動推進連絡会みやぎ集約:13,096筆

新しい署名欄付きハガキができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会:〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト5F

022-728-8812 mail:info@9jou.jp

\*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦労となっています。よろしくお願ひいたします。



## 宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：4月度は4日、11日、25日。（4月18日は19日行動集中の為休みます）

## 4月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市：4月19日（水）12:00～12:30（雨天決行）

場所：元鍛冶丁公園にて集会後、勾当台公園市民の広場でスタンディングアピール

主催：19日行動実行委員会、戦争国家NO！宮城県実行委員会

●石巻市：4月19日（水）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町：4月19日（水）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（19日が土日に当たる場合は第3月曜日）

●小牛田：4月19日（水）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市：4月19日（水）11:00～11:30 場所：クボ店前

●名取市：4月19日（水）13:00～13:30 場所：名取駅西口前

●岩沼市：4月19日（水）15:00～15:30 場所：岩沼駅前

●仙南九条の会：4月19日（水）11:00～ 場所：亘理町（予定）

## 4月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- 宮城野区：坂下交差点
- 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

## 地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動 4月23日(日)13:00～13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：4月5日(第1水) 11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点  
4月19日(第3水)11:00～12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30～8:00、14:00～14:30の6回ショッピングセンター「ブランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング  
毎週木曜日 13:30～14:00 「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング  
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ブランチ仙台の前、のぼり旗が目印。
- ・加美九条の会「9の日行動」：4月9日（水）7時30分～ 場所：加美町中新田矢越交差点  
・「9の日行動」は憲法九条の改憲を許さないと市民に訴える活動で「加美九条の会」も継続している活動です。9日、19日、29日のいずれかの日を選んで毎月継続して実施しています。

## 【これから県内活動情報】

### 「冤罪」と「社会問題」を考える上映会

毎月一度“冤罪” “社会問題”などのドキュメンタリーフィルムを見て学びませんか。当面は下表の番組を見る予定ですが、今後見る番組を変更する場合があります。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：毎月1回（第1又は第3水曜日）10:00～12:00

会場：国民救援会事務所（仙台市青葉区1-5-13、県労連会館内）

日時	上映予定
4月5日	「飯塚事件・新犯人の影～死刑執行は正しかったのかⅢ」（2022年45分） 「教育と愛国～教科書でいま何が起きているのか」（2018年50分）
5月31日	「時間が止まった私～冤罪が奪った7352日・青木恵子保険金殺人事件」

	(2017年50分) 「自衛隊ミサイル防衛のリアル」(2023年50分)
6月未定	「その時、沖縄は沸騰した～日米地位協定の波紋～」(2020年60分) 「60年目の宮森～失われたピースを探して」(2019年50分)

連絡先：022-378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

### みやぎ弁護士9条の会企画第6弾 徹底討論！

#### 反撃能力(敵基地攻撃能力)で日本の平和は守れるか －平和憲法の下で日本のとるべき防衛政策を考える－

2022年12月16日、政府は安全保障関連3文書の改訂を閣議決定しました。これらは、反撃能力(敵基地攻撃能力)として先制攻撃を容認するなど、安全保障政策の大転換と言い得るものです。ゲストスピーカーのお二人と平和憲法の下での日本のとるべき防衛政策等について徹底討論をします。

日時：4月8日（土）14:00～16:30（開場 13:40）

会場：仙台弁護士会館4階（仙台市青葉区一番町2丁目9番18号）

ゲストスピーカー：柳澤協二さん（元内閣官房副長官・自衛隊を活かす会代表）

林吉永さん（元航空自衛隊幹部候補生学校校長・元空将補）

参加費：無料・予約不要

定員：Webの設定は行いません。会場参加のみ、先着100名

主催：みやぎ弁護士9条の会

連絡先：仙台中央法律事務所 022-227-2291

### 南小泉蒲町校区9条の会第19回憲法カフェ「講談を楽しむ」

#### 創作「タクロン チーバーの夢」・古典「寛永三馬術 愛宕山梅花の誓れ」

今回は講談を楽しみながら、葉卓三郎のことを学びます。タクロン チーバーとは千葉卓三郎のこと。江戸時代の末、栗原郡白幡村（現・栗原市志波姫）に生まれました。五日

市（現東京都あきる野市）の小学校教員をしていた卓三郎は、自由民権運動の中心「国会期成同盟」の呼びかけで私擬憲法「五日市憲法草案」を起草します。今の日本国憲法と比べても見劣りしないといわれている五日市憲法にタクロン・チーバーが見た夢とは…。

日時：4月16日(日)13:30～15:30(開場13:00)

会場：大和コミュニティーセンター2F 大広間(仙台市若林区大和町2丁目9-15)

講談師：村田琴之介さん(宮城県内の中・高の国語教員を42年勤め、平成26年宝井講談修羅場塾で稽古を始め名取に。)

参加：どなたでも参加できます。

主催 南小泉・蒲町校区9条の会

連絡先：若林区中倉 3-16-8 松尾重信 TEL022-231-2712

**敵基地攻撃能力保有は先制攻撃・戦争への道**

**「止めよう！大軍拡・大増税 大街頭宣伝(スタンディング)**

アメリカの戦争で、日本が危ない!! 「新しい戦前にしないために、広く手をつなぎましょう。防衛政策の大転換で日本はどこに向かうのか。大軍拡が何をもたらすのか、しっかり議論されるべきです。民主主義も憲法も破壊する政権の横暴を黙ってみてるわけにはいきません。毎月19日に県内各地で続けられている「安保法制廃止、19日行動」と連帯して大軍拡・大増税を止めさせるスタンディングをします。

日時：4月19日（水）12:00～12:30

場所：元鍛冶丁公園

集会終了後勾当台公園に移動してスタンディングアピールをします。

主催：19日行動実行委員会、022-728-8812、戦争国家NO!宮城県実行委員会 事務局宮城県高教組 022-234-1335

**みやぎ憲法九条の会18回呼びかけ人総会記念特別講話**

**「ジェンダーバイアスからの解放」**

今回の呼びかけ人総会は下記のとおり開催されます。特別講和を ZOOM で紹介することといたしました。

日時：4月22日（土）13：30～16：30

場所：フォレスト仙台大会議室

総会：13:30～15:00

2022 年度の活動総括および決算報告

2023 年度の活動方針及び予算案

特別講和：15:00～16:30

今田隆一みやぎ憲法九条の会共同代表（ZOOM 配信予定）

#### 名取九条の会第22回憲法プラザ

##### 「敵基地攻撃能力の保有(仮題)」

岸田自公政権による安保三文書に基づく敵基地攻撃能力の保有という意見の大軍拡を止めさせるために、広く周囲に訴えることが大切です。そのための学習会です。

日時：4月29日（土）13：30 開会

会場：JR 名取駅西口 1階コミュニティープラザ

講師：草場 裕之さん（弁護士、交渉中）

主催：名取九条の会 事務局：事務局：阿部(022-384-0888)

#### 5・3憲法を生かす宮城県民集会記念講演

##### 「軍拡ではなく、戦争回避の外交を」

私たちは、安全保障政策の大転換といえる「安保関連三文書」の改定を国民に対して十分な説明をせず、国会での議論を経ずに閣議決定したことに断固抗議し、撤回を求めます。

あわせて、安全保障を国民の責任として一方的に押し付ける「大軍拡・大増税」を許さず、憲法理念に基づく、平和的な外交関係の構築を基本とした安全保障政策求め続けます。

日時：5月3日（水・祝）13:00～15:00（開場12:30）

会場：仙台市国際センターハー会議棟 大ホール

講師：柳澤協二さん（元内閣官房副長官補）

\*講演終了後アピール行進を行います。（市民の広場まで）

主催：宮城憲法会議、憲法を守る市民委員会、宮城県護憲平和センター

連絡先：022-222-9181 FAX：022-261-4422

### 今語らねば……戦争を語り継ぐ会No.2

#### 「 “東京大空襲” を語る 」

#### ～ 焼け野原で友人をさがした17歳での体験 ～

1944年11月24日、B9爆撃機約70機が東京西部の中島飛行機工場を爆撃、東京はこのあと敗戦までに100回以上の空襲をうけた。大空襲と呼ばれたものは3月10日（死者10万人超）以降5回、4月13日の大空襲で佐藤さん宅も焼失。焼け野原のなかで、「黒焦げの死体が重なって横たわっている」「隅田川は死体で一杯だ」「死体は整理できず各所に放置されている」などの声を聞きました。友人を探すなかでの“異様な匂い？”、黒焦げの死体の山、防空壕で死んでいる老婆の姿、子どもの手を握り死んでいた母親などの姿など、涙なくして見ていられない様子も目にしました。戦時下の暮らし、社会の様子、当時の思いと現在の思いもお話しいただきます。

お話：佐藤守良さん（鹿島台在住、93歳）

日時：5月19日（金）13:30～15:30

会場：泉区加茂市民センター・2階研修室（仙台市泉区加茂4—2）

主催：泉病院友の会平和の委員会 378-3883

共催：9条を守る加茂の会 378-5765 油谷

### 加茂9条を語る会「戦争を語り継ぐ上映会」

毎月一度“戦争に関するドキュメンタリーパン組”を見て学びませんか。

当面は下表の番組を見る予定ですが、今後見る番組を変更する場合があります。参加する際は、下記連絡先までご連絡ください。

日時：毎月1回（第1又は第3水曜日）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター会議室（仙台市泉区加茂4-2）

参加費：無料、会場使用料については参加者で均等割りします。

4月19日	「私たちに戦争を教えてくださいⅡ」（2015年）
5月17日	「歩兵第11連隊の太平洋戦争」（2021年）ほか
6月予定	「集団自決～戦後64年目の告白、沖縄・渡嘉敷島～」（2009年）ほか

◇連絡先：378-0872 野原（留守電に電話番号と用件を）

## 【県内九条の会の活動】

### 仙台の19日行動

#### 「仙台駅西口ペデストリアンデッキでスタンディング 60人

2月に続き、仙台地区の19日行動は「19日行動実行委員会」と「戦争国家NO！宮城県実行委員会」の共催で仙台駅西口のペデストリアンデッキでのスタンディングを行いました。チラシ発行の他、みやぎ九条の会のホームページに掲載して参加を呼びかけました。また、県内九条の会や県民運動みやぎのメーリングリストなどで呼びかけ、前回2月のスタンディングの時と違い暖かな日差しの下元気いっぱいスタンディングを行いました。

60名を超える参加者となり、盛大な市民へのアピールとなりました。



## みやぎ憲法九条の会世話人会

### 大学生協のメンバーのお話を聞きました

3月30日(木)の世話人会の開催前に大学生協連東北ブロックのメンバー3人においていただき、大学生協における「平和活動」について紹介していただきました。大学生協連東北ブロックには15校の国立、県立、私立の大学の生協が加入して、学生や教職員の暮らしを支えるとともに、社会的課題の分野として環境問題や平和活動に取り組んでいるとのこと。

ここ2・3年はコロナ禍において、学生委員会の対面活動の機会が減少しており、全国的に学生委員会の人数が縮小気味、またセミナー等もオンラインが中心となり、今年になって対面活動が少しずつ復活してきましたが、コロナ禍以前に比べて参加者が減少している状況とのことでした。

そのようななかで、大学生協の平和活動の認知度を学生生活実態調査（2021年秋実施）で見てみると、全国平均で7.0%、環境活動の認知度が同23.7%ですから、たいへん低い数字となっています。全国で一番高いところが宮教大生協ですが、それでも23.5%であり、以下第2位奈良教育大15.0%、岩手大14.6%と続き、調査への参加生協99のうち10%を超えてるのは17生協にとどまりました。「より良き生活と平和のために」というスローガンを掲げている大学生協としては活動を強化しなければと考えています。

大学生協連毎年8月～9月にかけて「Peace Now！広島」、「Peace Now！長崎」、「Peace Now！沖縄」の活動を実施しています。運営はすべて学生が行い、現地で全国から集まった学生が「見る・聞く・考え・話す」を2泊3日で行うというものです。2023年9月の「Peace Now！沖縄」には東北から30名程度参加するものと見込んでいます。

また、昨年はロシアのウクライナ侵攻についての学習会も学生自身の手で講師の選定を行い、南山大学の元教授家本博一先生の学習会を成功させたとの紹介もありました。今年は「荒野に希望の灯をともす」の上映会にも取り組みます。

若い方々が学業と平和活動の両立させることが困難な状況もあるということを率直に紹介していただき、大変有益な交流となりました。今後も情報交換・活動の協力を進めましょうと確認をしました。